

研究実施のお知らせ

2021年2月1日 ver.1.0

2021年2月9日 島根大学 ver.1.0

研究課題名

緑内障の治療法の最適化を可能とする AI の作成

研究の対象となる方

2006年10月以降に島根大学医学部附属病院で緑内障と診断され治療を受けられた方

研究の目的・意義

診療記録の情報をもとに、緑内障の進行判定や最適な治療法を選択することのできる人工知能（AI）を作成します。本研究は、すべての眼科医師が、当院の緑内障を専門とする医師と同様の診療を行うための助けとなる AI を作成することを目指すもので、医学的にも社会的意義のあるものです。

研究の方法

緑内障と診断された患者さんの診療記録より、年齢、性別、既往歴、手術歴、家族歴、視力、眼圧、角膜厚、視野、血圧、脈拍、点眼薬および全身薬の使用状況などについてのデータを取得します。これらのデータより緑内障の専門医と同等レベルの治療方針を示すことのできる AI を作成します。

診療記録の取り扱いですが、氏名、住所など個人を特定できる情報を完全に消して、個人が特定できないようにします。個人が特定できない情報を、同志社大学生命医科学部および京都府立医科大学生命基礎数理学の共同研究者らに共有します。

取得した診療記録について、一部を教師データとして AI 作成に用います。また、残りの一部を AI がきちんと作成できているかを検証するためのデータとします。

研究の期間

2021年3月（研究許可後）～2025年12月

研究組織

この研究は下記の研究組織が行います。

研究代表者（研究で利用する情報の管理責任者）
同志社大学生命医科学部 教授・奥村直毅

参加研究機関

同志社大学生命医科学部 教授・奥村直毅
島根大学医学部眼科学講座 教授・谷戸正樹
京都府立医科大学生命基礎数理学 講師・吉井健吾

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2021年8月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

島根大学の研究責任者：

島根大学医学部眼科学講座／附属病院眼科 谷戸正樹

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2284 FAX 0853-20-2278